

上北沢 桜並木 会



通信
第35号

平成 27 年 3 月 22 日 発行

上北沢桜並木会議

連絡先 代表 石井 昭

上北沢 3-23-10 TEL3303-1524

HP <http://www.sakuranamiki.org/>

お問い合わせ : info@sakuranamiki.org



上北沢桜まつりにご来場下さい -4月4、5日-



✿上北沢桜まつりが開催されます

✿4月4日(土)、5日(日) 10時~17時(5日は16時)

上北沢桜まつりが開催されます。

沿道の屋台や昭和信用金庫駐車場に設けられた舞台上で演芸等が披露されます。

主催者である町会では甘酒のサービスもあります。

上北沢桜並木会議では、ブースを利用して、物品の販売と展示板を用いて「上北沢のまちの歴史」や「桜並木の現状報告」を掲示する予定です。桜並木会議作成「まちのMAP」や世田谷区「せたがや風景MAP」を差し上げる予定です。

販売する物は、例年通りの上北沢菓子店川越屋さんの「ゴルフ」の他、桜にちなんだ諸々です。また、石井昭代表が作成したメルヘンチックな絵葉書も販売します。



昨年の桜まつり

花芽観察会の結果報告 -3月1日-



3月1日(日)に花芽観察会を開催しました。講師は上北沢にお住まいで、いつも桜並木を観察しておられる石井誠治樹木医です。

当日は、曇り空から講習最後には小雨も降る中、参加者(15人)は真冬の装いと雨対策で大変でした。

10時から1時間半は桜並木で観察・評価し、その後45分間は区民センターでセミナーを行いました。

観察結果の概要は次ページに示したとおりです。

個々の評価である「ABCランク」では、「B」ランクから「C」ランクになった木が1本ありました。

「C」ランクは、街路樹としてかなり危険な状況を示すものです。今後、注意深く観察をしていく必要があります。

昨年春に植えたNo.40の桜は「ソメイヨシノ」ではなく、「シロタエ」です。

上北沢桜並木は「ソメイヨシノ」が主ですが、それよりも開花が遅くなり、花も大柄で白くてきれいな桜です。



No.40:シロタエ



花芽観察会

《石井樹木医の開花予想》

上北沢桜並木の開花時期については、例年より少し早まるのではないかとのことでした。これからは、寒さ、暖かさが繰り返されるので、暖かくなっても一気に開花することはないとのことでした。

「ソメイヨシノ」が1週間から10日くらいで満開になり、そのあとで「シロタエ」が咲きます。



「活動報告会」を開催します -5月9日-

お知らせ

桜並木会議の活動について、昨年度の総まとめと本年度の計画について報告いたします。皆様お誘いあわせの上、お集まり下さい。

日時：5月9日(土) 10時30分~12時

場所：上北沢区民センター 第1会議室(京王線上北沢駅南口下車3分)

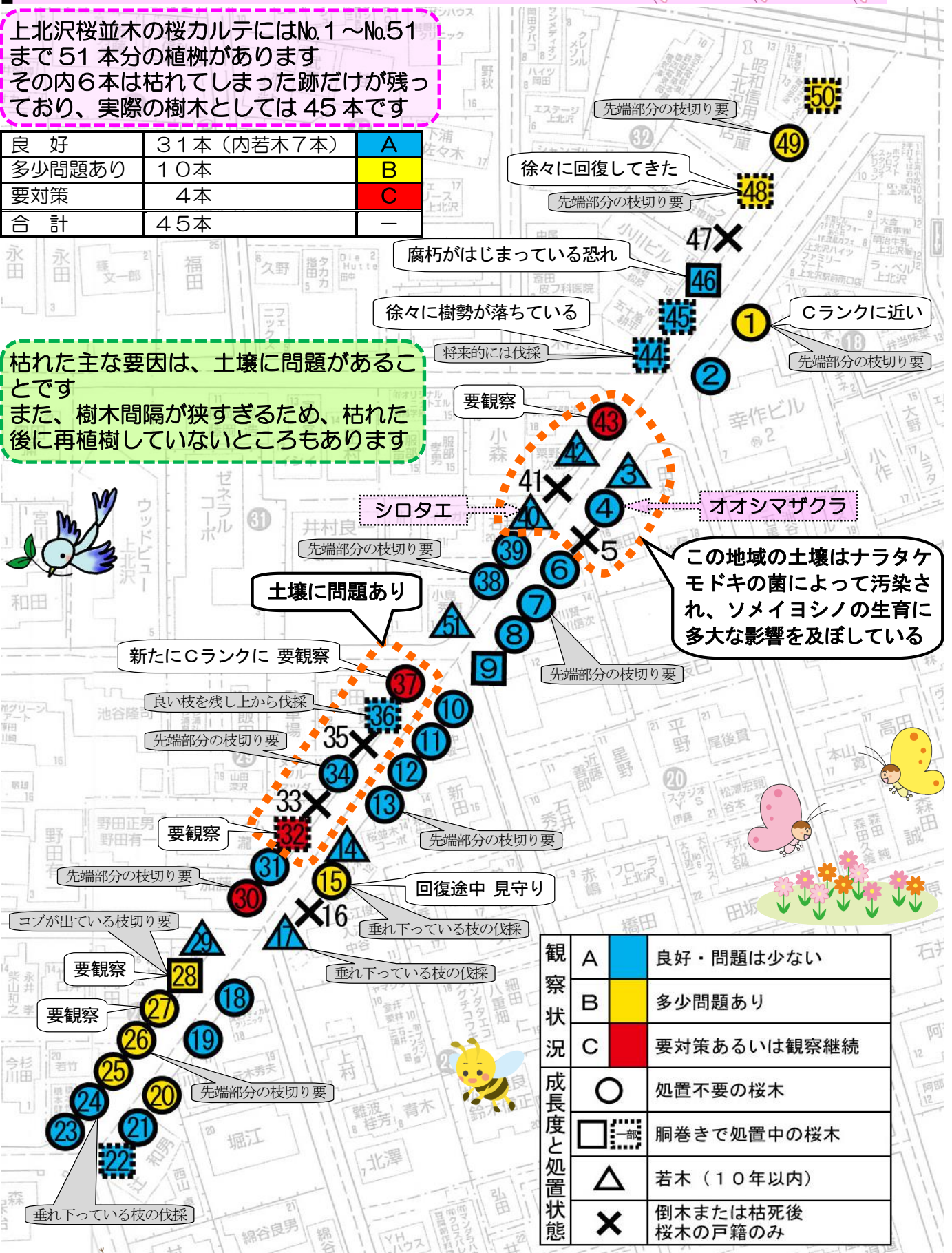
桜並木の現状 - 3月1日 -



上北沢桜並木の桜カルテにはNo.1～No.51まで51本分の植樹があります
その内6本は枯れてしまった跡だけが残っており、実際の樹木としては45本です

良好	31本 (内若木7本)	A
多少問題あり	10本	B
要対策	4本	C
合計	45本	-

枯れた主な要因は、土壌に問題があることです
また、樹木間隔が狭すぎるため、枯れた後に再植樹していないところもあります



観察状況	A	良好・問題は少ない
	B	多少問題あり
	C	要対策あるいは観察継続
成長度と処置状態	○	処置不要の桜木
	□	胴巻きで処置中の桜木
	△	若木 (10年以内)
	×	倒木または枯死後桜木の戸籍のみ



石井樹木医判定 (平成27年3月1日)

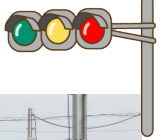
まちの話題 ... 松沢病院南側の交差点に信号機・桜並木に横断歩道・上北沢公園のトイレが地盤沈下??・上北沢図書館に展示されている作品&書籍・さくらシンポジウム

●松沢病院南側にある東京都医学総合研究所前の交差点に信号機が設置されます

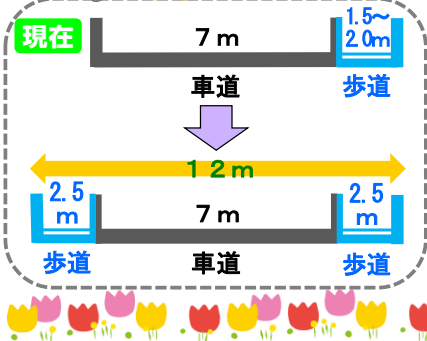
この場所は3差路でありながら、自動車が多くかつ自動車からの視野が狭く、過去に死亡事故も発生した場所です。

今回、地元の要望によって、道路拡幅・歩道の整備とともに歩行者等の安全を考え、信号機が設置されることになりました。

3月20日現在、まだ点灯・稼働されていませんが信号機設置の工事は終わっています。



旧幅員 7mが 12mに拡幅され、2.5mの歩道が両側に整備されました



新たな歩道 ↓ 拡幅



まだカバーがかかっている信号機



●桜並木に横断歩道が設置されました しかし...

桜並木の京王線踏切に近い四つ角（幸作ビル前）に横断歩道が出来ました。

横断歩道の位置は、踏切に最も近い交差点では自動車交通との安全性が問題でしたので、この交差点になったようです。

しかしながら、「桜並木としての沿道」にふさわしいものなのでしょうか。自動車交通量と道路の幅員考えると、4箇所すべての道路に横断歩道の必要性はなく、踏切側の道路だけで良かったのではないのでしょうか。



●上北沢公園のトイレが地盤沈下により傾いています

トイレの傾きについて公園管理事務所に問い合わせたところ、京王線連立立体事業に伴う関連側道整備の影響で今秋にトイレは撤去するので、傾いていることは承知しているが、現時点では使えるため修理はしないとのこと。

なお、京王線連立立体事業では、公園の北側約10mが側道等になります。

また、トイレは公園を改修後に新たに設置されるとのことです。



●上北沢図書館に展示されています・・・石井昭代表の作品&書籍・野口欣一さんの作品

◆石井昭代表の作品

図書館の入り口に、上北沢の昔話に合わせた切り絵や写真等が展示されています。

入り口を歩いて右側のガラスケースの中に、上北沢の昔話を題材にし、紙で立体的に作ったものや平面的な切り絵が展示されており、それに合わせて当時の写真もあります。

この作品は石井昭代表が上北沢区民センター文化祭の時に展示したものやその他の作品を集めたものです。

とても丁寧に切り抜かれてできていますので、素晴らしいものです。



◆野口欣一さんの作品



タイトル「江戸から明治・大正・昭和へ 旧上北沢村の変遷と今に残る文化財」

図書館に入り右側正面の壁一面に、上記タイトルに合わせて、地図と絵それと丁寧な説明が書かれています。

昔の上北沢村は、今の上北沢と桜上水を含めた地域であり、江戸時代は大きな武家屋敷や神社・仏閣があり、江戸中心部からも「牡丹やつつじ」を見に観光客が来ていたことを裏付けています。

また、この地域には多くの遺跡が出ているように、昔から人が住んでいたことが示されています。

◆石井昭代表の書籍等

同館には石井昭代表の出版物が賀川豊彦さんの書籍類とともに紹介されています。

石井昭代表の出版物は昔話をもとにした影絵をちりばめたもので、とてもきれいです。

この中には、上北沢を題材にした話もあります。



●さくらシンポジウムに参加

NPO法人東京樹木医プロジェクトが「さくら 過去、現在、未来」というテーマで開催したシンポジウムが行われました。



日時：平成27年2月11日(水・祝日) 午後1時30分～4時30分

場所：日比谷図書文化館 大ホール

(次第) ①基調講演 (一財)日本樹木医会会長 椎名豊勝さん

②さくら守活動の報告

i) 上北沢桜並木会議(世田谷区)

ii) NPO法人さくら百華の道(座間市)

iii) えどがわ桜守(江戸川区環境財団)

③樹木医を交えたトークセッション

東京樹木医プロジェクトの樹木医の方3人と上記基調講演と活動報告を行った4人によるトークセッション



上北沢桜並木会議とは？

上北沢駅前の桜並木は、80年余前に開発された住宅地に植えられ、その後、地域のシンボルとして、地元の人々に親しまれながら、近代化の時代の流れの中を生き抜いてきました。

桜並木を中心とした街区は、昭和59年には「せたがや百景」に、平成14年には「世田谷風景づくり条例」に基づく「地域風景資産」に、選ばれています。

桜を大切にすることを種として生まれた、上北沢桜並木会議は、地域のコミュニティとしての役割を果たすことをめざしています。

お問い合わせ：info@sakuranamiki.org

連絡先：石井 昭 TEL:3303-1524



●桜並木会議が行う月例会(第3火曜日18:00～)や行事等に、是非ご参加下さい。会議の場所は上北沢区民センターです。

●桜並木会議の活動状況は、HP (<http://www.sakuranamiki.org/>) で報告していますので、ご覧下さい。

